



お琴体験教室

6月9日、大橋市民センターでサークル地域還元講座「お琴体験教室」が開催されました。皆さん琴を演奏するのは初めてとのことでしたが、箏・三絃の会の先生の指導のもと「さくらさくら」「きらきら星」「知床旅情」などの演奏を楽しんでいました。

鶴ヶ島産の狭山茶はいかがですか？

6月10日、市役所ロビーで2年ぶりに新茶キャンペーンが開催されました。この時期だけのさわやかな香りとうま味・甘味を求め、大勢の方でにぎわっていました。夏場はつつい冷たいものばかりとりがちですが、たまには温かいお茶を飲んでほっと一息つきませんか。



鶴苺メニューアイデアコンテスト報告会

6月10日、つるがしま逸品会と女子栄養大学の学生などが市役所を訪れ、市長と教育長にコンテストの実施を報告しました。鶴ヶ島産の苺100%で作ったシロップ「鶴苺」を使用した学生考案のメニュー17品を、6月に市内飲食店で提供。好評を博し、秋頃まで提供期間が延長されます。

夏のグリーンパークに咲き誇るひまわり

7月中旬、鶴ヶ島グリーンパークでは、道路沿いに咲くひまわりの花が見ごろを迎えました。夏の象徴ともいえるひまわり。太陽に向かって鮮やかに咲く姿を見ると、夏を感じ、元気をもらえる方も多いのではないのでしょうか。皆さんは、この夏をどう過ごしていますか？(関連P28)





2年ぶりの茶道体験

6月24日、杉下小学校6年生が茶道を体験しました。茶道の先生のご指導のもと、茶室への入室の作法、床の間の拝見方法、お菓子とお茶のいただき方を学びました。緊張した面持ちで入室した児童たち、先生のお話を熱心に聞き、しっかりとお茶の作法と礼儀を学んでいました。参加した児童は、「はじめての体験で足がしびれたけど、礼儀を学べてよかった」と笑顔で話してくれました。

願いがかないますように

7月1日、脚折児童館で七夕会が開かれました。「きらきらぼし」「たなばた」のハンドベル演奏や七夕に関連した読み聞かせなどを楽しんだあと、親子で七夕飾りを作りました。ホールに飾られた大きな竹には、たくさんの七夕飾りと短冊がつるされました。みんなの願いがかないますように！



フレイル予防講演会

7月7日、西市民センターでフレイル予防講演会を開催し、東京大学高齢社会総合研究機構機構長・教授の飯島勝矢さんにお話しいただきました。フレイルの原因と予防について学び、フレイルの兆候がないかをフレイルサポーターと一緒にチェックしました。皆さんも、フレイルチェック測定会に参加して、気づきと予防で健康長寿を目指しませんか？(関連P22)

水の事故、合言葉は「ういて まて」

7月7日、南小学校4年生を対象に、「ういてまて教室」を行いました。着衣のままプールに入り、動きにくさを体感した後、坂戸・鶴ヶ島消防組合の方から「ういてまつ」コツを教わりました。空しか見えず不安なこと、浮くものを持つことで浮かびやすくなることを実感した児童たち。夏休みで水遊びをする機会も増えますが、今回学んだことを活かし、事故に気を付けて楽しんでください。

